

ねらい

場面の展開や登場人物の言動などに注意して朗読を工夫し、内容の理解を深めることができるようにする。

授業アイデア例

※ 出題の趣旨を踏まえ単元化して指導する例（大問2）

第一次（二時間）

〈主な学習活動〉

- 1 「蜘蛛の糸」の朗読CDを聞き、プロの読み手の工夫やその効果を確認する。
- 2 「遠い山脈」を通読し、場面の展開や内容を大まかにとらえる。

さすがプロだね。声の出し方を変えることで、作品に出てくる情景や登場人物の心情などの伝わり方も変わるんだ。私も朗読するとき、声の調子や大きさを変えることで場面の様子や登場人物の心情を相手に伝えたいな。



単元を貫く言語活動

■ 教材
「遠い山脈」
(杉 みき子)

朗読の際には、声の強弱、高低、緩急、間の取り方などに気を付けるということを学習してきましたよね。

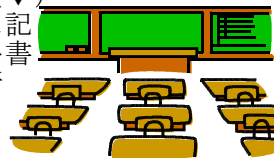
プロの朗読を聞いて、どのように読んでいるか、なぜそのような工夫しているのかワークシートに気付いたことや考えたことなどについて書きましよう。



プロの朗読を参考に「遠い山脈」の一場面を工夫して朗読する

第二次（三時間）

- 3 朗読したい場面を一つ選び、表現の特徴や登場人物の心情、行動などをとらえて、どのように朗読するのかを考える。
 - ・ その際、朗読の工夫（○）とその理由（▼）を付箋紙に記入し、教科書の該当箇所に貼る。



「気持ちを込めて読む」では、どのように音声で表現するのか分かりませんね。○には、声の強弱や高低、間の取り方など声の出し方を具体的に考えてみましょう。

▼には、そのように読む理由を、本文に書かれている内容を基に説明するようにしましょう。



第三次（二時間）

- 4 二人一組で、選んだ場面の朗読を聞き合い、朗読の仕方の工夫とその理由を交流する。

- 5 各場面から選ばれた代表者で全編を朗読し、気付いたことを述べ合う。



老人の言葉は、どこか遠くを見つめ、自分自身に話すように工夫しました。そのことで、少年にしっかりと受け継がせたいという思いを込められました。

■ 朗読CDは、必ずしも全編を聞かせる必要はない。小学校での朗読の学習を想起させ朗読の仕方の工夫に気付かせることが大切である。

■ 本単元の学習の流れは、他の文学的な文章でも活用できる。

ねらい

目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えた的確に書く能力を身に付けさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。

授業アイデア例

※ 言語活動を通して指導事項を指導していくことが重要である。言語活動が充実するよう以下に単元指導計画例を示す。(大問5)

第一次 (一時間)

単元を貫く言語活動

〈主な発問〉

- これから、自分について伝える『私』の説明文を書いていこう。
- まず、説明のための材料を集めよう。普段の生活を振り返ってみて、自分の特徴が分かる事柄や、紹介したいと思う事柄を、思い付くままに書き出してみよう。
■ 右図を参考に、付箋紙にまとめてみましょう。

自分で伝えて伝える「私」の説明文を書こう

テレビドラマを見るのが楽しみ。毎週見ているドラマが二つある。

将来は獣医になりたい。

好きな科目は音楽と美術。

テニス部に入った。うまくはないが、やる気はある。

同じ小学校から来た人が少ない。中学校で友達を増やしたい。

ハムスターを飼っている。名前はモコ。

算数が数学になって、難しくなった。英語も難しい。テストが心配。

第二次 (四時間)

- 材料が集まったら、それらを分類するなどして整理してみよう。整理したら、説明文で使う材料を絞り込んでいこう。
- 選び出した材料を基にして、文章にどんな図表を組み合わせたら分かりやすい説明文になるかを考えよう。

水曜日の僕のスケジュール

時間	内容
7:00	起床
7:30	朝食
8:00	授業
12:00	昼食
12:30	授業
17:00	夕飯など
22:00	就寝

僕の好きなもの

順位	好きなもの
1	うちの猫
2	プリン
3	サッカー
4	自転車
5	読書(児童書)

今の私の「成分表示」

成分	割合
根気	15%
やる気	40%
不安	15%
期待	30%

最近の私の興味・関心

私の年間読書記録

僕の1週間の感情変化

第三次 (二時間)

- できあがった下書きをグループ内で読み合い、図表や文章の書き方について、どんなところがよいか、どうしたらもっと分かりやすくなるかなどを伝え合おう。(付箋紙を効果的に使おう)
- 見直しを終えたら清書しよう。
- 完成したら、クラス内で読み合って、感想を交流しよう。(文集にまとめてもよい)

今の私の「成分表示」

私の「成分」
一年三組三十番 松村優花

- 12 -